



(一社)パブリックサービスの新規採用職員のみなさんが研修の一環として、中部技術事務所に来られました。災害対策用機械の見学や体験を通じて国土交通省の災害支援の取り組みを知っていただきました。この経験とともにこれからの社会人生活でのみなさんのご活躍を祈念しています。

- 開催日時 令和4年5月16日(月) 13:30~16:00
- 実施場所 中部技術事務所構内(名古屋市東区大幸南1-1-15)
- 見学者 (一社)パブリックサービスの新規採用職員16名及び随行者6名
- 見学内容 排水ポンプ車・照明車(10m級、20m級)の体験  
対策本部車、待機支援車、無人化施工バックホウ、橋梁点検車の見学



実際に動かしてみても  
20m級の照明車を体感



(上) 排水の実演を見学中。  
(下) いったい、どんな説明をしているところ？



“このバックホウは遠隔操縦と分割空輸ができます”



(左) 待機支援車と  
(右) 対策本部車は内部を見学



別途講習会中の橋梁点検車の紹介